

## 第3回日産財団リカジョ賞 -奨励賞-

テーマ	プログラミング活動を通して、リケジョ力を高め、ロボット競技会にチャレンジ!		
所属機関	相模女子大学 小学部中学部	役職氏名	小学部校長 川原田康文
活動紹介	<p>小学部・中学部では、全児童・生徒が、LEGOのキットやPepper BBC micro:bitなどを使ってプログラミングの学習をしているが、重視している点は、次の4つにある。① じっくり考える ② 協働して取り組む ③ 実験などから得られたデータから分析 ④ プログラムの言語化 ⑤ 人に伝える（発表）これらの学習は、将来社会で生きていく子どもたちにとってとても重要と考えている。</p> <p>さらに、大学生もプログラミングの活動に取り組んでおり、オープンキャンパスでその成果を披露している。</p> <p>さらに意欲的な児童・生徒は、放課後や週末学校に集まり、ロボットの競技会に参加し、上位入賞を目指して取り組んでいる。2019年度は、</p> <p>小学部 宇宙ロボットエレベーター競技会 FLL インドネシア大会          中学部 宇宙ロボットエレベーター競技会 World Robot Summit TEPIA ロボットグランプリ2019に出場した。</p> <p>多くの経験を通して、目標としている力を少しでも高められるように取り組んでいる。</p> <p>今後女子大ならではのテーマ設定や取り組みについて検討し実践していきたい。</p>		
PRメッセージ	<p>理科的な科学的な思考を伴う活動は、子どもたちの成長にとっても必要と考えます。今後も女子の活動を継続させ、広げていきます。</p>		

